

災害に強いまち 加須市 !

加須市は関東平野のほぼ真ん中で平坦地であることから、地滑り等の土砂災害もなく、海から遠いため津波も来ないなど、比較的になら災害が少ない街ですが、もしもの時の災害に備え防災体制の強化に取り組んでいます。

1 災害情報等の的確な配信

災害情報や行政情報を迅速かつ正確に伝達します。

防災関係に関する放送回数40回（平成28年度）

- ①防災行政無線（屋外子局332箇所）
- ②防災行政無線自動音声応答サービス（0120-62-1934）
- ③安全安心メール
- ④ホームページ



2 自主防災組織に対する支援

地域の防災力の向上を図るため、自主防災組織の活動を支援します。

(1) 自主防災防犯組織活動費等補助制度

- ①組織の設立に関する支援
- ②防災用資機材の購入に要する支援
- ③防災訓練や防災思想の啓発に要する支援

(2) 自主防災組織数 133団体（平成29年4月1日現在）



3 市民として災害から地域を守る消防団の充実

消防団員の活動しやすい環境整備と地位向上を図ることを目指して、消防団の活動を支援しています。

分団数 21分団

消防団員数 404名（内女性消防団10名）

（平成29年4月1日現在）

地域の安心・安全のために、
いっしょに活動しましょう。



4 もしもの時の災害時応援協定の締結

大規模な災害が発生した場合、加須市では、他の地方公共団体や民間団体等と、協定を結び、迅速な災害対策を実施できる体制を構築するため、災害時応援協定を締結しています。

応援協定締結団体 70団体（平成29年3月31日現在）



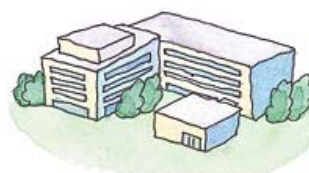
5 避難所の整備

災害時に避難できる場所を避難所・避難場所として指定しています。

避難所 90箇所（65箇所）

避難場所 54箇所（8箇所）

※（水害時）



6 防災センターの整備

災害時には、災害活動の拠点、住民の一時的な避難場所や、災害活動を行う機関、組織の活動の場である加須市防災センターを北小浜地内に整備

